

●まちなかタクシーを、乗り換えなくても市内全域で利用できるようにしてほしい

現在、市内デマンドタクシー（まちなかタクシー）の運行区域は、タクシー事業者の営業区域に合わせ、市内全域を旧町毎に区切った範囲となっています。そのため、同じ市内であっても運行区域を越える場合は乗り換えが必要となることから、利用者の皆様にはご不便をお掛けしております。

市としても、デマンドタクシーの利便性向上に向けて、利用実態の分析や交通事業者との調整を踏まえながら、運行区域、予約窓口、利用料金などについて検討しているところです。

（担当：総合政策課）

●80歳以上は、市内移動のタクシーを無料にしてほしい

平成30年2月から高齢者の交通事故防止対策として、65歳以上の運転免許証返納者を対象に市内デマンドタクシー（まちなかタクシー）の利用料が割引となる事業をはじめました。また、社会全体の人口減少が進行する中、高齢者の皆さんが車に依存しなくても安心して生活できるまちづくりを実現するため、デマンドタクシーだけでなく、住民同士の助け合いによる移動手段の確保（支え合い交通）についても検討しております。いずれにしましても、皆様が日々ご利用される交通機関ですので、実現できることから速やかに進めてまいりたいと考えております。

（担当：総合政策課）

●人口減少対策として空き家を利用してはどうか

伊達市への移住・定住のため、空き家の購入または賃借を希望する人向けに「空き家バンク」を設置しております。「空き家バンク」は、市内にある空き家の所有者等からの要望があった場合、市のホームページに空き家の情報を掲載し、利活用を推進する制度です。平成30年5月15日現在で空き家バンクに27件の物件登録があり、うち2件が成約しております。

今後も人口減少対策、移住・定住政策として空き家の利活用を推進してまいります。

（担当：市民協働課）

※3月15日現在、空き家バンク物件登録件数33件、うち9件が成約

●ごみ集積所に搬出される「粗大ごみ」を再利用できないか

現在粗大ごみは、収集後、伊達地方衛生処置組合にて破碎処分されており、粗大ごみを再利用する体制にはなっていません。

ご提案いただいた粗大ごみの再利用については、ごみの減量化、ごみのリサイクルにつながる事業と考えますので、粗大ごみの再利用については、検討課題と認識しております。

今後、市としても事業内容等を検証しながら、実施できるかどうか検討していきたいと考えますので、ご理解をよろしく願いいたします。

（担当：生活環境課）